

校長室の窓から

碓東小学校・学校通信

令和元年12月2日(月)

培根の教育 No.14

市小学生駅伝大会 女子3連覇!!! 男子も4位入賞

区間賞 6年瀧本舞桜さん 5年菅野翔唯くん

11/30(土)に安中市スポーツセンターの周辺コースを会場にして男子23チーム、女子21チームの合計44チームが参加して市の小学生駅伝大会が開催されました。

開会式では、本校6年の富澤瑛太くんがレースに臨む決意や感謝の言葉を込めた「選手宣誓」を堂々とした態度でおこなって、大きな拍手をもらいました。

レースでは、碓東小女子Aチームが2位以下に大差をつけて見事に3連覇を果たしました。男子Aチームも惜しくもメダルは逃してしまいましたが、3位に5秒差で4位入賞を果たしました。男女それぞれのBチームも最後まで全力で走りきり、女子が9位、男子が11位に入りました。

また、この大会は1人1,000mずつ走って全5区間をタスキをつなぐもので、各区間の最高タイムの選手に「区間賞」が与えられますが、本校では女子Aチーム第2区の瀧本舞桜さんと男子Bチーム第5区の菅野翔唯くんが獲得しました。優勝した女子Aチームは5人全員が区間3位以内、男子Aチームも3人が区間3位以内という大変素晴らしい記録でした。さらに、最後に行われた補員選手全員が走る「友好レース」では、5年堀部姫愛さんが2位、5年武井誠也くんが8位に入りました。

このように一人一人が力を出し切って好タイムを出せたのは、優勝チームだけでなく、練習に参加した全員が毎日放課後の校庭を暗くなるまでみんなで走り、苦しいときにはお互いに「がんばれ!」「あきらめるな!」と声を掛け合って練習してきた成果だと思います。また、家に帰ってからも自主的に走っていた子もいたそうです。一朝一夕に結果が出るものではありませんが、積み重ねてきたことは必ず報われるという証明だと思います。選手のみなさんには、これからも自分に自信をもって毎日の生活を送って欲しいと思います。

この大会の結果から、3月7日に前橋の敷島陸上競技場で行われる「ライスカップ駅伝」の安中市チームに本校からも数名が選抜されます。県大会でも活躍を期待しています。



↑みんなで

富澤くん
選手宣誓
→



優勝の女子Aチーム →